

第2学年 単元名「楽しかったよ、二年生」

学習の内容

●自分が一番楽しいと思った出来事を決め、そのときのことを詳しく思い出し、付箋に書き出す。

・2年生の出来事を思い出し、出来事に関連したことを付箋に書き出して、並び替える。

●組み立てを考慮して原稿を作る。

・並び替えた付箋を元に、話し言葉で原稿を書く。

●発表の練習をして、クロームブックでビデオを撮影する。

・1年生に見てもらおうためのビデオを、納得がいくまで撮影して、完成させる。

一年生に発表、本番。



4年生から発表についてアドバイスをもらう。



クロームブックを見て、振り返り。



ジェスチャーを入れて、発表して見合っている様子。



相手意識・目的意識の 明確化

・一年生に見てもらおうという目標を持つことで、「1年生に伝わるかな？」「より分かりやすい言葉で伝えよう。」とモチベーションを高めて授業を行うことができた。

・「2年生さすがだな。」「2年生楽しみだな。」と思ってもらえるような発表を目指すことで、「声の大きさ」、「速さ」だけでなく、意識して練習を行うことができた。

自信をもって表現できる ようにするための工夫

コロナ禍であったため、対面での発表は避けることにした。代わりにクロームブックで撮影したものを1年生に見てもらった。何度でも録画をすることができたので、子どもたちは納得がいくまで、何度も練習して撮り直すことができた。授業の終わりには、「発表に自信が持てた。」「うまくやれたという手ごたえを持つことができた。」という感想がたくさんあった。

振り返りと 学習評価の充実

「人前で発表できる自信をつけた。」という目標を持って臨んだ単元であったが、最終的に多くの子どもが自信を持てたと答えることができた。発表については、「声の大きさ」や「速さ」を意識して発表できることが目標だったが、さらに「表情」や「間」、「資料」や「ジェスチャー」等を用いてより分かりやすい発表を目指している児童も多くなった。